



今月のテーマ インターネット

TEL: 0243-22-6666

情報化社会と言
う言葉を最近よく
耳にします。テレ
ビでも健康を取り
上げた番組が高
視聴率を記録し
マスコミも健康を



テーマにした記事を毎日数件は載せていま
す。しかし、なんと書いてもインターネットの
普及が情報化社会の推進には欠かすことが
できないでしょう。8月26日に安達医師会
が9月4日に二本松市が相次いでホームペ
ジを公開しました。二本松市もいよいよ積
極的に情報公開・情報提供に乗り出したわ
けです。そこで、今月は医学・医療の問題か
らちよつと脇道にそれて、インターネットを
テーマとして取り上げてみました。

インターネットとは？

もともととて大学や研究機関を中心にパ
ソコンとパソコンをつないで、やりとりをして
いたものです。それが次第に広がっていき、全
世界をカバーする様になりました。イン
ターネットの世界では常にパ
ソコン同士がつながって一定の約束
事の元に情報のやりとりが行われ
ています。後で出てくるプロバイダ
とは一般の人がインターネットに
自分のパソコンをつなぐ仲介をす
るサービスを提供している会社で
す。その会社と契約したあと、そ
の会社へ電話をすることで、イン
ターネットの世界に入っていくこと
ができるようになります。

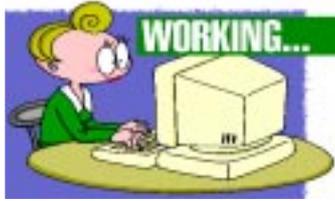
インターネットの特徴は双方向
性です。他のマスメディアが向こう
から情報が一方的にやってくるの
に対して、インターネットでは、こ
ちらから情報を送ることもできます。一方
新聞やテレビは特に勉強の必要はありませ
んが、インターネットの場合、現状ではある
程度パソコンを使いこなせなければ利用でき
ません。ここが最大の弱点かもしれませ
ん。

インターネット体験に必要なもの

パソコン、電話回線、それにプロバイダと
呼ばれるインターネットへの接続をサービ
スとして提供している会社との契約です。町の電気屋
さんでパソコンは売ってくれますが、契約や
接続設定は自分でやらなければいけません。
ここが問題の箇所です。でも、最近は接続
設定まで面倒を見てくれるお店ができてま
したので、うまくいかないときや自信が無いと
きは、そのようなお店を利用するとよいで
しょう。あとは、やる気の問題でしょうか？
何でもそつだと思つたのですが、毎日使わな
いと上手になりません。パソコンも毎日一度
はスイッチを入れて使つて続けるうちに次第に
上達するものだと思います。

インターネットで何ができるの？

インターネットでできる代表的なことは大
きく分けてつうあります。
その一つは電子メールと呼ばれるものです。
ちよつと電話と手紙の中間の様な存在でし
よ。電子メールは世界中のどこへでもあつ
たつ間に届けることができます。しかも海
外に出しても二本松市内
に出しても一通出すのにか
かる費用は同じです。手
紙のように文字を書いて
出すわけですから情報を
正確に届けることができ
ます。また一度に大勢の
人に同じ内容のメールを
届けることができるなどの
利点もあります。欠点は



相手が出したメールを読んでくれた
かどうか、わからない所でしょう。メール
を出した後に、「メールを出したから」と電
話をかけるといふ話は使い始めた方がよく
やる笑い話です。
もう一つはWWWワールドワイドウェブと
いう技術で、ブラウザというホームページ開
覧ソフトを使って情報収集することです。ホ
ムページを開設して、情報発信している所は
世界中のどこにあつても実際に自宅から見
に行くことができます。検索エンジンとい
ふサービスを使って自分の知りたい情報がど
こにあるかを調べ、その場所へ直接行って見
て必要な情報を手に入れます。今やど
んなことに関する情報でもインターネット上
で手に入らないと言つことは無いでしょう。
最新の情報という意味では百科事典以上で
さらに詳しい内容を質問したりする事もで
きます。相手が必ず答えてくれるとは限
りませんが、普通は答えてもらえます。問題
は自分が知りたい情報がどこにあるのかを
探すテクニックを身に付けることです。

新型インフルエンザやO157などに関する情報

新型インフルエンザやO157などに関する
情報ももちろん最新の情報が公開されて
いました。新聞報道などは、厚生省が発表す
る情報を元に記事を書いているわけですが
新聞社により同じ情報を元に記事を書いて
いても、だいたひコアンスが違います。そんな
ときには自分で元の発表を見に行くのが一
番です。基本的には文字入力がある程度で
きれば、後はマウスという入力装置でチ
ョーンとボタンを押していくだけです。接
続の設定さえすれば、是非一度チャレンジし
てみて下さい。当院の待合室にはインター
ネットを体験できるパソコンが一台あり
ます。お気軽にお使い下さい。多くの方
が使うので、インターネットのホーム
ページ閲覧ソフトのみが使えるように
設定してあります。

プロバイダさんにより様々ですが、最近
無料で2M~5MBのホームページを作
るためのスペースを貸してくれるよ
うになりました。ちなみに安達医師会
のホームページは現在の所6MBで間に
合つています。問題はホームページの
作り方を覚えることと、何を情報とし
て公開するかかです。ホームページを
作る場合には一定の規則があります。
ただ規則と書いても決して難しい
ものではありませんので、運転免許
をとることよりは、ずっと易いであ
らうと思います。ただパソコンの操
作をある程度覚えなくては、た
だパソコンの操作をある程度覚え
なくては、実際にまずインターネット
を体験し、自分でも情報発信を
やってみて下さい。外來で
ご質問を受け付けることはちよ
つと無理なので、ホームページ
の方で相談にのりたいと思
います。食欲の秋・運動の秋・
勉強の秋、あなたもインター
ネットにチャレンジしてみ
ませんか。

主なホームページのアドレス
土川内科小児科 (<http://www.nms.co.jp/>) ご存じ当院のホームページです。昨年8月に開設以来2万件以上の方が訪れて下さいました。医療に関する情報を中心に提供しています。
安達医師会 (<http://www02.so-net.net.jp/amf/>) 平成10年8月26日にオープンばかりです。感染症情報、休日当番情報、医療機関案内などのほか、医学まめ知識、健康一口メモなどのコーナーがあります。
二本松市役所 (<http://www.city.nihonmatsu.fukushima.jp/>) 市政40周年を記念して、9月4日にオープンしました。総ページ数が300を越える立派なホームページです。市民の意見を積極的に取り上げる事ができるように工夫されているほか、わんにゃん広場、フリーマーケットなども便利です。
二本松信用金庫 (<http://ns1.shinkin.co.jp/matushin/>) 日本でもかなり早い時期からホームページ機能を取り入れ、雑誌などでも紹介されています。トップの英断とスタッフのやる気がなせた業かとおもいます。
PCステーション二本松 (<http://member.nifty.ne.jp/pcs/>) 二本松市の樫戸にあるパソコンショップ。普通のお店と違うのは面倒見の良さです。インターネットに接続できるまでお世話してもらえます。

この情報紙のコピー及びバックナンバーをご希望の方は受付までどうぞ。